

2017年4月7日

日本イーライリリー株式会社

〒651-0086
神戸市中央区磯上通 7-1-5
www.lilly.co.jp

EL17-20

「がんと生きる」を分かち合う、絵画・写真・絵手紙コンテスト 「第7回 リリー・オンコロジー・オン・キャンバス がんと生きる、わたしの物語。」 本日から一般投票を開始、6月4日まで

～ウェブサイト・Facebook から誰でも投票可能～

日本イーライリリー株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表取締役社長:パトリック・ジョンソン、以下、日本イーライリリー)は本日4月7日(金)17:00(予定)から6月4日(日)24:00まで、絵画・写真・絵手紙コンテスト「第7回 リリー・オンコロジー・オン・キャンバス がんと生きる、わたしの物語。」(以下、リリー・オンコロジー・オン・キャンバス)の「一般投票賞」を選出するため、オンラインによる一般投票を実施します。

一般投票は、あらかじめ審査員が選出した作品、およびエッセイについて実施します。一般投票には、年齢やがんの経験の有無にかかわらず、誰でも参加でき、最も共感や感銘を受けた「絵画」「写真」「絵手紙(第7回より新設)」の各部門1作品に投票します。それぞれの部門で最多得票作品を「一般投票賞」として選出し、7月に開催する授賞式にて発表します。

<前回(第6回)リリー・オンコロジー・オン・キャンバス「一般投票賞」の受賞者と作品>

【絵画部門】 豊田明日香さん(東京都国分寺市)



■エッセイ(抜粋)

私の母が乳癌を患ったのは大学生の時のことでした。私たち家族にとっては衝撃的なことでした。癌という病を通して、私は母とまた多くの人の命について考えることができました。当たり前にあるものが無くなりそうになってその大切さに気づくのではなく、いつでも一人一人の人を大事に尊く思う心を持ちたいです。その思いを込めて、切実に生を願ったその日を忘れないために絵を描きました。

【写真部門】 児玉秀俊さん(長野県松本市)



■エッセイ(抜粋)

私は、約3年前に膵臓癌と診断されました。あまりにも突然の言葉で気持ちが真っ暗になりました。そんな闇夜の世界でありましたが、自分の人生を振り返る時間ができ、自分をリセットでき、チャンスをもたらした！と考えるようになりました。不安があるが、前向きにしていると必ずいいことがある！闇夜の世界から明の世界へ！移り変わる時こそ、賛美される時である。

日本イーライリリーは、リリー・オンコロジー・オン・キャンバスを通じて、ひとりでも多くの患者さんやその支援者の皆様の心に寄り添う活動を、今後も行ってまいります。

<第7回 リリー・オンコロジー・オン・キャンパス 一般投票 実施概要>

- 対 象： 「リリー・オンコロジー・オン・キャンパス がんと生きる、わたしの物語。」にご興味のある方
- 期 間： 2017年4月7日(金) 17:00(予定) ~ 6月4日(日) 24:00
- 方 法： ①リリー・オンコロジー・オン・キャンパスのウェブサイト(<https://www.locj.jp>) もしくは
Facebook(<https://www.facebook.com/locjChannel>)から一般投票フォームにアクセス
- ②各部門(絵画・写真・絵手紙)の作品と、制作背景を綴ったエッセイを確認
- ③各部門で共感し感銘を受けた作品に1票ずつ投票し、最後に赤色の『投票』
ボタンをクリック
- ※Facebookのアカウントをお持ちでない方でも投票できます。

- 賞 : 「一般投票賞」 絵画・写真・絵手紙の各部門1名(計3名)
- 副 賞： 賞状・盾・5万円
- 発 表： 2017年7月開催予定の授賞式にて発表
- 主 催： 日本イーライリリー株式会社
- 後 援： 公益財団法人 日本対がん協会、兵庫県、神戸市、大阪市

リリー・オンコロジー・オン・キャンパスについて

リリー・オンコロジー・オン・キャンパスは、がんと診断された患者さんおよびそのご家族・ご友人を対象とした絵画・写真・絵手紙コンテストで、がんになっても自分らしく生きられる社会の実現の一助となることを目指し、日本イーライリリーが2010年に創設したものです。がんと告知された時の不安、がんと共生していく決意、そしてがんの経験を通して変化のご自身の生き方など、言葉だけでは伝えきれない想いを絵画・写真・絵手紙で表現し、分かち合っていた「場」として、このたび第7回を迎えました。過去の受賞作品は、全国各地の医療機関や疾患啓発イベント等で展示されています。詳細はホームページをご覧ください。<https://www.locj.jp/>

イーライリリー・アンド・カンパニーについて

イーライリリー社は、世界中の人々の生活をより良いものにするためにケアと創薬を結び付けるヘルスケアにおける世界的なリーダーです。イーライリリー社は、1世紀以上に、真のニーズを満たす高品質の医薬品を創造することに全力を尽くした1人の男性によって設立され、今日でもすべての業務においてその使命に忠実であり続けています。世界中で、イーライリリー社の従業員は、それを必要とする人々の人生を変えるような医薬品を開発し届けるため、病気についての理解と管理を向上させるため、そして慈善活動とボランティア活動を通じて地域社会に利益を還元するために働いています。

日本イーライリリーについて

日本イーライリリー株式会社は、米国イーライリリー・アンド・カンパニーの子会社で、人々がより長く、より健康で、充実した生活を実現できるよう革新的な医薬品の開発・製造・輸入・販売を通じて日本の医療に貢献しています。統合失調症、うつ、双極性障害、注意欠如・多動症(AD/HD)、疼痛、がん(非小細胞肺癌、膵がん、胆道がん、悪性胸膜中皮腫、尿路上皮がん、乳がん、卵巣がん、悪性リンパ腫、胃がん、結腸・直腸がん)、糖尿病、成長障害、骨粗鬆症、乾癬などの治療薬を提供しています。また、アルツハイマー型認知症、関節リウマチなどの診断薬・治療薬の開発を行っています。詳細はウェブサイトをご覧ください。<http://www.lilly.co.jp>